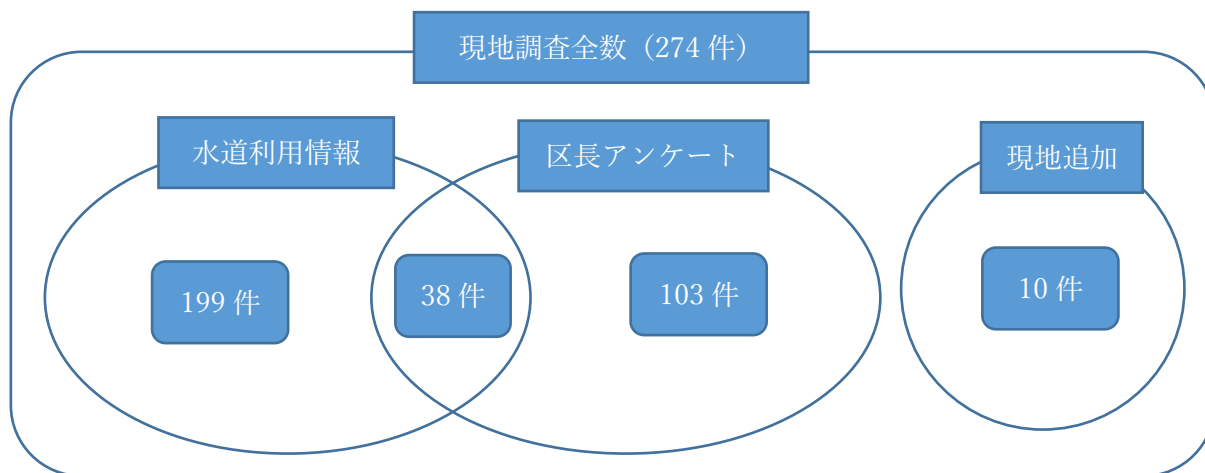


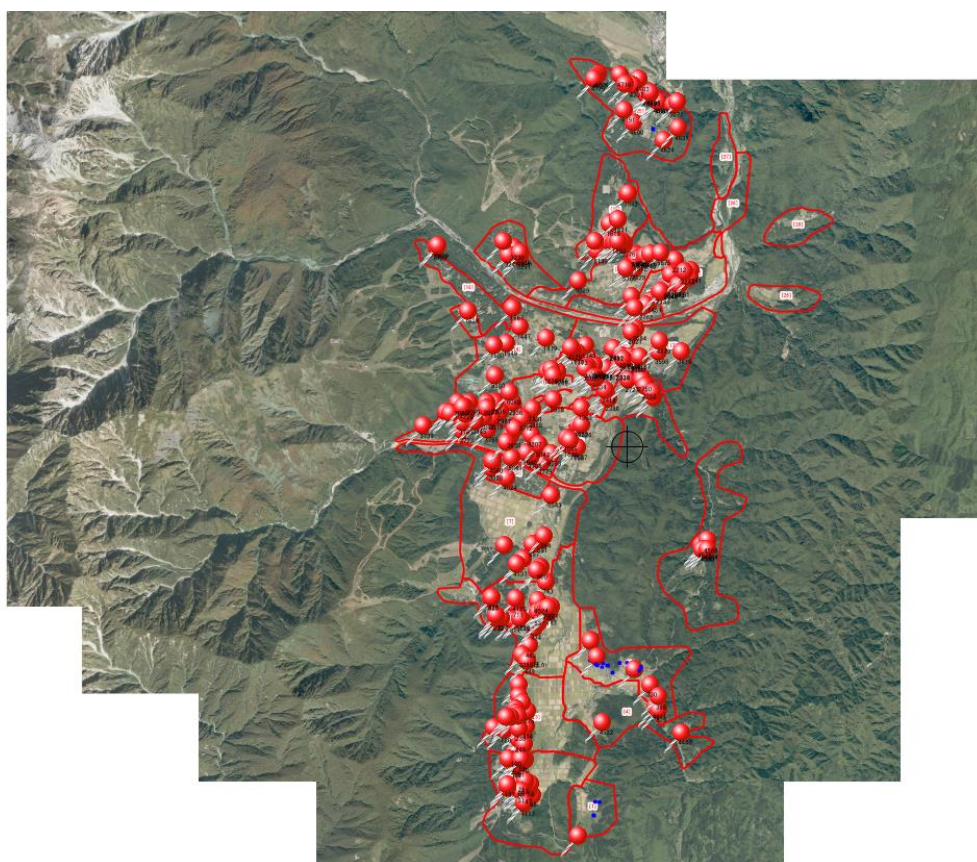
空家現地調査報告と今後の調査スケジュール

1. 現地調査対象物件の全体像

- 水道利用情報による抽出（閉栓済 or 1 年以上利用実績が無い先）、区長アンケートによる抽出先を中心に、一部現地確認を踏まえて追加し、274 件の現地調査を実施



（物件分布マップ）



2. 地区別分布と主な調査結果

- 管理不全空き家（＝放置すれば特定空き家になるおそれのある空き家）と考えられるリスクが高い物件は村全体で 18 件

（例）壁や窓の一部が割れたり、雑草が生い茂ったりしている住宅等

- 調査過程で利用実態が確認された物件や不動産サイト等で売却中／売却済の物件等を所有者調査対象外として 41 件を抽出

地区	調査件数	空き地	管理不全リスク高	対象外件数
内山	4	3	0	0
佐野	20	1	2	3
沢渡	19	0	1	0
三日市場	3	0	0	0
堀之内	17	11	1	0
飯田	28	0	2	6
飯森	9	0	0	1
深空	7	0	0	1
みそら野	31	0	2	8
エコーランド	5	0	1	0
瑞穂	4	0	1	1
八方口	15	0	0	5
白馬町	11	0	0	3
八方	7	0	0	4
山麓	1	0	0	0
和田野	5	0	1	0
大出	6	0	0	4
蔵平	5	0	0	0
みねかた	5	0	1	0
どんぐり	5	0	1	0
新田	13	0	0	1
森上	14	0	1	0
塩島	5	1	0	0
切久保	9	0	0	1
落倉	22	1	3	2
めいてつ	4	0	1	1
総数	274	17	18	41

今後のスケジュール

- 現地調査件数が想定よりも多く時間を要したことを踏まえ、今後の調査スケジュールを当初から 1 か月後ろにずらし、以下のスケジュールで調査を進める。

項目（調査時期）	調査内容と目的
所有者調査 （10 月）	登記情報や固定資産税情報等を基に、アンケート調査等を行う上で必要となる所有者情報を特定する
アンケート調査 （11 月）	特定された空き家等の所有者に、所有の状況（所有者属性、建物利用・管理状況、今後の利用方針）に関するアンケート調査を実施し、所有者の傾向や意向を把握する
空き家データベース・マップ作成（11-12 月）	空き家等の実態を継続的に把握するため、調査結果・データから空き家データベース・マップを作成する